

1. 事業の位置付け

事務事業名	市民農園整備支援事業		
事業担当	経済部 農水産課		
予算科目	01-060103-020000	事業種類	○ ハード ● ソフト
総合計画の位置付け	04	基本目標 4 活力とにぎわいに満ちたまち	
	02	② <熟成> 市民の豊かな暮らしに貢献できる産業として成熟させる	
	01	1 市民が身近に感じられ、生活に密着した産業を展開する	
根拠法令等			
対象・受益者	市民	事業期間	
委託、協働	【委託： <input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> NPO <input type="checkbox"/> その他】 【協働： <input type="checkbox"/> 】		
目的・目標		事業の概要	
市民農園の開設を支援することにより、遊休農地の有効利用が図られ、農業に対する理解が深まっています。		農地の有効利用と農業理解を深めるため、市民農園の開設を支援します。	

2. 事業の検証

活動指標①	指標名	市民農園総開設数						単位	箇所
	説明・算定式	-							
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標			17	18	19			
	実績			17					
活動指標②	指標名							単位	
	説明・算定式								
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標								
	実績								
成果指標①	指標名	市民農園総区画数						単位	区画
	説明・算定式	-							
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標			843	879	915			
	実績			825					
成果指標②	指標名							単位	
	説明・算定式								
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標								
	実績								
進捗状況	①：予定どおり								
	遅れている理由								
平成19年度の主な取組と成果									
市民農園が設置されたことにより、多くの市民に自然とふれあう機会が提供でき、遊休農地が有効活用された。									
平成19年度の検証結果	A：成果があがった								

事業分析	項目	分析の視点	左記の視点に関する分析・課題の抽出	総合評価
	必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ <input type="checkbox"/> 事業目的の達成状況 <input checked="" type="checkbox"/> 市の関与の必要性 <input type="checkbox"/> その他	市民の余暇が増大、多様化する中で農業との交流を深めるとともに、遊休農地等の解消を促進できる事業であり、必要性が高い。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低
	有効性	<input type="checkbox"/> 上位施策への貢献 <input checked="" type="checkbox"/> 市民満足度を高める方策 <input type="checkbox"/> 継続による成果向上の可能性 <input type="checkbox"/> その他	市民農園は、市民ニーズが高く、引き続き市民農園の整備を促進することで、市民の潜在的な需要を充足することができ、有効性が認められる。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低
	妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の目的、対象、内容 <input type="checkbox"/> 受益者負担、補助額 <input type="checkbox"/> 業務の執行体制(人員配置、業務分担) <input type="checkbox"/> その他	市民ニーズの実現を図るとともに、遊休農地等の有効活用に繋がるものであり、市民農園の開設促進のための支援措置については、妥当性が認められる。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低
	効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 業務プロセス改善による効率化の方策 <input type="checkbox"/> コスト削減の可能性 <input type="checkbox"/> 事業手法(民活の余地、事業形態の検討) <input type="checkbox"/> その他	市民の市民農園に関するニーズを精査し、花と緑のふれあい拠点(仮称)で整備計画している大型市民農園との調整を行う必要がある	<input type="radio"/> 高 <input checked="" type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低
今後に向けた課題の分析 市民の市民農園に関するニーズを精査するとともに、花と緑のふれあい拠点(仮称)で整備を計画している大型市民農園との調整を行う必要がある。				

3. 年度別事業内容・事業費

(単位：千円)

		平成17年度 決算額	平成18年度 決算額	平成19年度 決算額	平成20年度 予算額	平成21年度 計画額	平成22年度 計画額	平成23年度 計画額
事業内容				市民農園の開設の 支援	市民農園の開設の 支援	市民農園の開設の 支援		
財源 内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	起債	0	0	0	0	0	0	0
	その他 特財	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	0	0	200	200	200	0	0
事業費 (A)		0	0	200	200	200	0	0
執行率 (%)		0.00	0.00	100.00				
内 訳	職員 (人)	0.00	0.00	0.27	0.27	0.27	0.00	0.00
	再任用 (人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
人件費 (B)		0	0	2,266	2,266	2,266	0	0
フルコスト (A+B)		0	0	2,466	2,466	2,466	0	0

4. 今後の事業展開(担当課としての提案)

平成21年度の事業の方向性	
<input checked="" type="radio"/> 現状の規模で継続 <input type="radio"/> 拡大して継続 <input type="radio"/> 縮小して継続 <input type="radio"/> 廃止 <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 終了 <input type="radio"/> 他事業と統合	
<判断理由> 花と緑のふれあい拠点(仮称)での大型市民農園の開設が平成22年度に迫っており、今後、農園の開設規模等の調整が必要であり、平成20年度に引き続き1箇所(30区画程度)の開園を支援する。	
平成21年度の実行方針	
花と緑のふれあい拠点(仮称)で開設を計画している大型市民農園との役割分担や区画数等の調整を進めながら、1箇所(30区画程度)の開園の支援を行っていく。	
課長コメント	利用希望者が増加傾向にあることや花と緑のふれあい拠点整備事業での市民農園開設計画を踏まえるとともに、農業体験型農園など新しいタイプの農園開設も視野に入れて整備方針等の検討を行い、市民ニーズに応えられる農園整備を実施していく。